

ホームページ



Instagram



Googleマップ



### 要注意

## 子どもに多い夏の病気ランキング

### 1位 手足口病



手のひらや足の裏、口の中に小さな水疱性発疹や痛み。発熱を伴うことも。

1 2 3  
刺激物や熱い物は避け  
こまめな水分補給や  
柔らかくのど越しの  
良い食べ物がオススメです

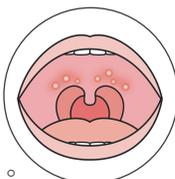


Dr.黒田のワンポイント



### 2位 ヘルパンギーナ

のどの奥に小さな水疱性発疹。口の中を痛がり、発熱を伴うことも。



30度~40度程の熱  
4,5日続く

目の充血  
目ヤニ

のどの腫れ  
のどの痛み

多くの型があり何度もかかることがあります！  
感染力が強いのので大人も気をつけましょう



Dr.黒田のワンポイント



### 5位 とびひ (伝染性膿痂疹)



皮膚トラブル(虫刺されやあせもなど)に細菌が感染。かゆみのある水疱やびらん、かさぶたができる。

引っ掻いて他の部分にあっという間に飛び火します！皮膚を清潔に保つことが大切です



Dr.黒田のワンポイント



### 6位 熱中症

めまい、だるさ、吐き気・おう吐、頭痛、筋肉の痛みや硬直など。症状がなくても水分・塩分をこまめに取るのが重要。熱中症を疑ったら、涼しい所で安静にし、改善ない場合は早めに受診を！



### 4位 細菌性胃腸炎

発熱、腹痛、下痢、血便など。加熱の不十分な肉や卵、汚染された生野菜などを食べたり、ミドリガメなどに付着した細菌が主な原因。生ものはしっかりと加熱を。登園登校は症状が軽快し全身状態が良ければ可。

アルコール消毒は効きません！食事の前やトイレの後は手洗いを念入りに行いましょう



Dr.黒田のワンポイント

